

「第25回 ITS世界会議コペンハーゲン2018」に出展

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、9月17日よりデンマークのコペンハーゲンで開催される「第25回ITS^{*1}世界会議コペンハーゲン2018」に出展します。

当社は昨年度より超高感度磁気センサ“MIセンサ”を用いた自動運転支援技術「磁気マーカシステム」^{*2}を、国土交通省や内閣府が国家プロジェクトとして全国各地で行う実証実験に提供しており、当社の素材技術の応用例として、国内外から高く評価を受けています。

加えて、内閣府発表の「未来投資戦略2018」の「次世代モビリティシステムの構築」において、磁気マーカ敷設が取り上げられるなど、本システムの有用性や信頼性はますます高まっています。

本会議の舞台であるコペンハーゲンは、2025年までに「世界最初のカーボン・ニュートラル^{*3}を達成する首都」になることを目標に、交通安全や環境・渋滞対策に取り組んでおり、この地で「安全・安心」な自動運転に貢献する「磁気マーカシステム」について、映像や模型などを用いてわかりやすく紹介しますので、ぜひ現地をご覧ください。

※1 ITS：Intelligent Transport Systems（高度道路交通システム）の略。人と道路と自動車の間で情報の受発信を行い、道路交通が抱える事故や渋滞、環境対策など、様々な課題を解決するためのシステム

※2 磁気マーカシステム：車両底部に取り付けたMIセンサモジュールが、道路に敷設した磁気マーカの微弱な磁力から自車位置を高精度に計測する自動運転支援システム。GPSが届かないトンネル内や高架橋下、悪天候により画像処理技術が機能しにくい環境下でも、低コストかつ安定して自車位置を特定できる、非常に有力な技術

※3 カーボン・ニュートラル：何かを生産したり一連の人為的活動を行った際に排出される二酸化炭素と吸収される二酸化炭素が同じ量である（二酸化炭素の収支ゼロ）、という概念



磁気マーカシステムを用いた自動運転（イメージ）

【出展概要】

1. 会期：2018年9月17日（月）～21日（金）
2. 会場：Bella Center（ジャパンパビリオンの一部）
3. 会議テーマ：“ITS - Quality of Life”
4. 出展内容：磁気マーカシステム説明（現物展示、原理説明、動作デモ）、実証実験結果の映像紹介 など
5. 参考（ITS Japan 公式ページ）：http://www.its-jp.org/katsudou2014/tabid_100/copenhagen-2018/

以上